



2025年12月25日

各 位

会 社 名 株式会社Synspective
代 表 者 名 代表取締役CEO 新井元行
(コード番号: 290A 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役管理部ゼネラルマネージャー
志藤篤
(ir@synspective.com)

入札案件（防衛省）落札に関するお知らせ

当社は、三菱電機株式会社（本社：東京都千代田区、執行役社長：漆間 啓）、スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：米倉 英一）、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 健一、以下、三井物産）、株式会社QPS研究所（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：大西俊輔）、株式会社アクセルスペース（本社：東京都中央区、代表取締役：中村友哉）、三井物産エアロスペース株式会社（本社：東京都千代田区、社長：青木 盛博）の6社とともに、防衛省の公告「衛星コンステレーションの整備・運営等事業」を12月24日に落札したことをお知らせいたします。

記

1. 案件概要

発注者	防衛省
事業名	衛星コンステレーションの整備・運営等事業
入札方式	一般競争入札（総合評価落札方式）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・画像データの取得に関する業務・専用地上施設の運用等に関する業務・全般的な管理に必要な業務
事業期間	事業契約締結日から2031年3月31日（約5年間）
落札者	<ul style="list-style-type: none">・三菱電機株式会社・スカパーJSAT株式会社・三井物産株式会社・株式会社Synspective・株式会社QPS研究所・株式会社アクセルスペース・三井物産エアロスペース株式会社

本件は、スタンド・オフ防衛能力※1 の実効性確保に必要な画像情報の安定的な取得を目的に、民間企業が運営する衛星コンステレーション※2 の構築を目指すPFI事業※3 です。今後、代表企業である三菱電機と、スカパーJSAT、三井物産との3社で、本件の落札者に要求される特別目的会社が設立され、防衛省との契約締結に向けた調整が進められます。

Synspectiveは協力企業として画像データの取得に携わり、関係各社と密に連携しながら、本プロジェクトの推進に寄与し、国の安全保障および産業競争力の強化に貢献してまいります。

※1 脅威圏外の離れた位置から目標を対処することで、外部からの攻撃を効果的に阻止する能力

※2 地球の低軌道（高度約 200～2000 キロメートル）に多数の小型衛星を配置し、連携して機能するシステム

※3 民間資金等活用事業

2. 今後の見通し

本件が 2025年 2月14日に開示いたしました2025年12月期通期の業績予想に与える影響はありません。2026年12月期通期の業績に与える影響は、現在精査中であり、2026年 2月の通期業績予想にて開示いたします。今後、開示すべき事項が生じた際には、速やかにお知らせいたします。

以上